



感動のそばに、いつも。

大阪府立門真西高等学校 様

7月10日 保護者説明会資料

---

株式会社 J T B 教育旅行大阪支店

〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3-1-8

電話：06-6252-2829

担当者：今川拓弥

3つの密を回避した感染防止策を、宿泊行事再開のための最優先事項と位置づけます

## ① 宿泊行事における感染防止対策



文部科学省発表の『新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の実施等に関するQ & A』(2020.05.13)及び、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の提言を受けて、業界団体である日本旅行業協会発表(JATA)の『新型コロナウイルス対応ガイドライン』(2020.05.14)に従い、適切な感染防止対策を講じることを最優先に、宿泊行事实施に向けた準備を進めていきます。

### 学校との打ち合わせ

- 非対面主体の打ち合わせ
- 対面打合せ時のマスク着用
- 実施判断基準の打ち合わせ
- 生徒の体調管理方法の共有
- 社員の感染防止対策の徹底
- 旅行先管轄関係機関の把握



### 旅行サービス提供機関の選定

- 座席配置における配慮
- 上下車時の密集防止
- 過度な密集を防ぐ部屋割
- 待機・隔離部屋の確保
- 適切な食事提供方法
- 大浴場の同時利用制限
- 小グループ分割での入場



### 旅行中の感染防止対策

- 旅行中のマスク着用
- 集合時の体温申告・検温
- 手洗い手指消毒の徹底
- 一日複数回の体調管理

⊕ JTBではマスク・除菌用品・フェイスシールド・飛沫防止パーテーション等を取り揃えています。



### 旅行中の感染疑い時の対応

- 発熱基準の設定
- 病院搬送時の体制の決定
- 濃厚接触者の適切な隔離
- 濃厚接触者の帰宅対応
- 旅行団・支店・本社対応



### 旅行中の発症時の対応

- 保健所の指示に従う
- 感染者入院への対応
- 保護者と引取方法の調整
- マスコミ対応



### 旅行終了後の対応

- 参加者帰宅後の健康観察



それぞれの項目において、より詳細なガイドラインを作成しております。(随時更新)

## JTBでは国のガイドラインを尊重し、適切な感染予防対策に努めて参ります。

### 交通機関

行程において利用する各交通機関のガイドラインに従った利用が出来るよう管理致します。  
●各交通機関と連携し、密集・密接を避けるためのゆとりを持った行程の計画に努めます。

### 宿泊

宿泊施設においては各宿泊施設のガイドラインに従った利用が出来るよう管理致します。  
●宿舎チェック表（室内清掃・換気状況・食事内容・食事方法・入浴方法など）を利用し事前に詳細に打合せを行います。

### 観光

観光施設においては各施設のガイドラインに従った利用が出来るよう管理致します。  
●観光入場施設では、密集・密接を避けるための、班別入場や時間差入場等の計画に努めます。

### 食事

食事においては、各場所のガイドラインに従った利用が出来るよう管理致します。  
●食事の飛沫感染を防ぐため、時間をずらす・椅子を間引くなどにより、距離の確保に努めるよう工夫致します。  
●食事施設の従業員との接触を出来るだけ減らし、昼食を弁当にする等食事の感染リスクを低減する努力を致します。

### 保健所・医療機関

各滞在地（見学地含め）での保健所・受入病院を事前に確認致します。

### 添乗員

感染予防対策として、常時マスクの着用・手洗いうがいの励行を徹底致します。

### 例) 宿舎チェック表

#### 【宿舎チェック表（新型コロナ感染症予防対策含む）】

お宿名:

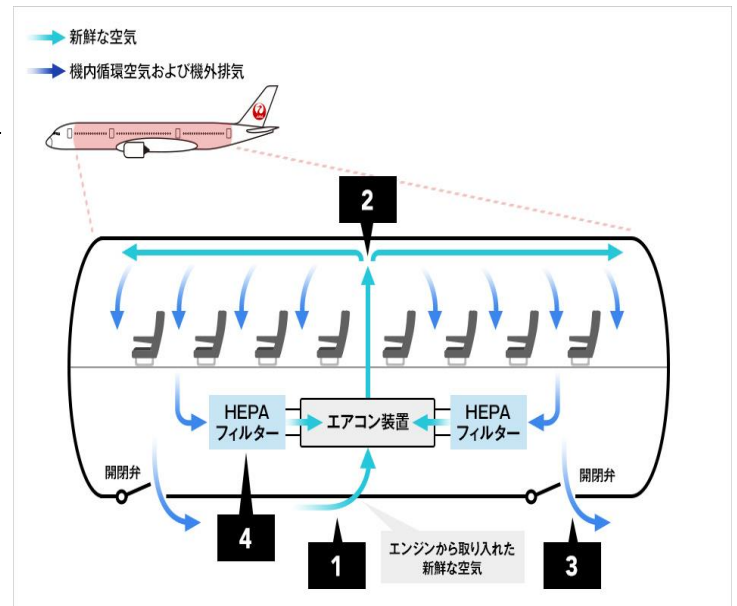
●通常のチェック表に加え、感染症予防対策についての記載をお願い致します。  
このチェック表は御宿をご利用頂く学校様にも共有させていただきます。  
お宿様独自の感染症予防対策マニュアルがあれば一緒にご返信下さいませ。

室内清掃 換気状況	★感染対策として宿舎様の室内清掃・換気対策の取組をお知らせください。 ① ② ③ ④
入館時挨拶	① 整列スペース: 有・無 ② 場所( ) ③ 宿舎支配人挨拶: 有・無 ④ 氏名 ★3密対策として入館時の挨拶をカットする可能性があります。
下足処理	① 靴のまま部屋へ ② 玄関でスリッパにはき換える (A): 下足箱: 有・無 (B): 旅館用意のビニール袋に入れる
ルームキー	生徒の使用: 可・不可 部屋入れ: 可・不可 マスターキーの学校側使用: 可・不可 カードキー・シリンダーキー スベアキーの学校側使用: 可・不可 キーが主電源になる・ならない キーの返却 必要・不必要
館内案内	着後、各部屋を( )に集め旅館より、非難経路、風呂、食事、 湯茶補給場所 等説明 または館内案内不可
館内放送	先生の使用: 可・不可 マイク設置場所: ①フロント ②事務所の中 スピーカー: ①廊下 ②室内

入浴方法	( )浴場( )名収容( 時~ 時)男子・女子が使用 貸切: 可・不可 ( )浴場( )名収容( 時~ 時)男子・女子が使用 貸切: 可・不可 ★3密対策として一度に入浴する人数を減らし、時間延長は可能ですか。 ・可・不可・その他( ) ★3密対策として大浴場を不可とし、客室内風呂を利用することは可能ですか。 ・可・不可・どちらでも良い
食事内容	( )で( )クラス・( )で全体 配膳方法: ①全体の男女別 ②男女別のクラス別 ③クラス別 ④クラス男女別 ★3密対策として食事配席(向かい合わせから横一列、人数減など)は可能ですか。 ・可・不可・その他( ) ★感染対策としてアルコール除菌液などの準備は可能ですか。 ・可・不可・その他( ) ★感染対策として食事内容がバイキングの場合セットメニューへ変更可能ですか。 ・可・不可・その他( ) ★セットメニュー不可の場合バイキング提供時の感染防止取組を教えてください。 例) ① ② ★感染対策としてスタッフ様のマスク着用、会場の入場制限の設定は可能ですか。 ・可・不可・その他( ) ★感染対策として調理の際、手袋をはめるなど何か工夫はされていますか ① ②

### 例) 機内の空気循環

HEPAフィルター通過イメージ



## 宿泊機関 旅館・ホテル 安全性への取り組み例



### 【日本旅館協会など】 宿泊施設における新型コロナウイルス対応

#### 留意すべき基本原則について

- 従業員と宿泊客及び宿泊客同士の**接触をできるだけ避け、対人距離を確保**（できるだけ2mを目安に）
- 感染防止のための**宿泊客の整理**（チェックイン・アウト・ロビー、大浴場、食事処・レストラン等、多くの宿泊客が同時に利用する場所での感染防止）
- 入口及び施設内の手指の**消毒設備の設置・マスクの着用**（従業員及び宿泊者・入館者に対する周知）
- 施設及び客室の**換気・施設内の定期的な消毒**
- 宿泊客への定期的な**手洗い喚起**
- 消毒の要請・**従業員の毎日の体温測定、健康チェック**時に密にならないように対応。



#### 浴場

- 入場人数の制限（更衣室）
- ドアノブ、セキュリティロック等の清拭消毒
- ドライヤー等備品の清拭消毒



など

#### 客室

- 客室清掃時に、消毒剤（洗剤・漂白剤等）を使用
- コップ、急須、湯飲み等は消毒済みのものと交換
- 空調機を外気導入に設定



など

#### 食事会場

- 参加人数、滞在時間の制限
- 席の間隔に留意
- 従業員のマスク着用・宿泊客に食事開始までマスク着用を要請
- 食事会場の換気強化



など

【出典】 全国旅館ホテル生活衛生共同業組合連合会・日本旅館協会・全日本シティホテル連盟 2020年5月14日発行 『宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン(第1版)』より  
一般社団法人日本ホテル協会 2020年5月14日発行 『ホテル業における新型コロナウイルス感染症・感染拡大予防ガイドライン』より

## 【各ペンション/ホテル】

- 入館時の手指のアルコール消毒の徹底
- 玄関口・食堂前・食堂内・洗面所・脱衣場へのアルコール消毒液の設置
- 夕・朝食時の1日2回の検温の実施（生徒様）
- 従業員のマスクの常時着用、調理・配膳時の手袋の着用
- 対面を避けた食事会場の配席や会場分散、または飛沫防止アクリル板などの設置

## 【貸切バス】

- 乗車時の手指のアルコール消毒の徹底
- 清掃時の消毒・除菌作業
- サービスエリアなどでの休憩時の換気
- 乗務員のマスクの常時着用
- 空調システムによる約5分に一回の空気循環（走行中も常時作動）

## 【昼食施設/体験施設等】

- アルコール消毒の設置
- 体験使用器具のこまめな消毒作業
- 従業員・スタッフのマスクの常時着用（体験によっては外す場合もあります）

## 【ご参加いただく皆様へのお願い】

- バス乗車時、施設入館時、食事会場での手指のアルコール消毒
- 日中活動中の原則マスク着用をお願い
- 食事の際は黙食、手洗いうがいの励行など、ガイドラインに沿った行動